

令和元年度民間提案型実績一覧

相手方		事業名	内容	所管部
1	ユニクロ世田谷千歳台店	店舗内区政PR	ユニクロ世田谷千歳台店にて「エアリズム」PRとコラボレーションし、ユニクロと区政情報のタイアップパネルを掲載。「自主保育」に関するPRを実施。3月25日～9月掲載。	子ども・若者部
2	ユニクロ世田谷千歳台店	世田谷版WEラブ赤ちゃんプロジェクト協力	世田谷版WEラブ赤ちゃんプロジェクトに関して、6月からユニクロ千歳台店にて、ポスター掲示やチラシ配架による協力。	子ども・若者部
3	ユニクロ世田谷千歳台店	店舗内区政PR	ユニクロ世田谷千歳台店にて「ヒートテック」PRとコラボレーションし、11月から「アップス」利用者をモデルとして、タイアップパネルを掲載。	子ども・若者部
4	あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	ポッチャ世田谷カップへの参加	障害者スポーツを盛り上げていき、普及啓発を促進するため、総合運動場体育館で行われたポッチャ世田谷カップにチームとして参加（8月24日）。	スポーツ推進部
5	東京海上日動火災保険株式会社	ポッチャセットの寄贈	東京2020大会の機運醸成や障害者スポーツの普及啓発を目的として、区へポッチャセットを寄贈（7月22日）。	スポーツ推進部
6	東京海上日動火災保険株式会社	東京2020大会1年前イベントへの協力	二子玉川で実施した東京2020オリンピック・パラリンピック1年前イベントin SETAGAYA～夏まつり2019～に、社員計6名がボランティアスタッフとして、ブース運営に協力（7月27日・28日）。	スポーツ推進部
7	東京海上日動火災保険株式会社	ポッチャ世田谷カップへの参加	障害者スポーツを盛り上げていき、普及啓発を促進するため、総合運動場体育館で行われたポッチャ世田谷カップにチームとして参加（8月24日）。	スポーツ推進部
8	東京海上日動火災保険株式会社	東京2020大会1年前サブイベントへの協力	東京2020大会1年前サブイベント「うままちプラス」に、社員計4名がボランティアスタッフとして、ポッチャ体験ブースを運営（8月24日・25日）。合わせて、参加者にノベルティを提供。	都市整備政策部
9	東京海上日動火災保険株式会社	東京2020大会200日前イベントへの協力	北沢タウンホールで実施した東京2020オリンピック200日前イベントにて、社員3名がボランティアスタッフとして、ポッチャ体験ブースの運営に協力(令和2年2月1日)。	スポーツ推進部

令和元年度民間提案型実績一覧

相手方		事業名	内容	所管部
10	東京海上日動火災保険株式会社	区内事業者向けBCPセミナー (業種別)	平成29年度から引き続き、区内中小企業向けBCP策定セミナーを区との共催で実施(建設業・土木造園業等を対象 第1回10月16日・第2回11月28日)。	経済産業部
11	東京海上日動火災保険株式会社	HACCPセミナー	食品衛生法改正に伴う対応についてのセミナーを、世田谷・砧・烏山地域の主に飲食店営業を対象に世田谷区民会館で実施(11月20日)。北沢・玉川地域の主に飲食店営業を対象にした同セミナーも実施(令和2年2月19日)。東京海上日動火災保険から一般財団法人食品安全マネジメント協会の講師を紹介。	世田谷保健所
12	東京海上日動火災保険株式会社	働き方改革	区職員向け「官民連携セミナー」に、東京海上日動火災保険の社員を講師として招き、社の働き方改革や、官民連携の効果等について講演と区管理職との対談を実施(12月25日)。	政策経営部
13	東京海上日動火災保険株式会社	区内事業者向け健康経営セミナー	区内事業者の魅力向上策として従業員の健康に関する取組みの重要性を説き、人材確保につなげるため、「健康経営」に関するセミナーを共催で実施(令和2年2月6日)。	世田谷保健所 経済産業部
14	東京海上日動火災保険株式会社	自治体研修生制度	民間事業者の仕事の進め方や専門性を吸収し、行政の仕事に役立てるよう、区職員を東京海上日動火災保険に派遣するため職員派遣研修に関する協定を締結。令和2年4月から令和3年3月まで区職員を派遣。	総務部
15	東京海上日動火災保険株式会社	働き方改革への助言	区の働き方改革の取組みの参考として、東京海上日動火災保険での取組みのレクチャーとともに、社内での仕事と生活の両立に関する資料を受領。	総務部
16	東京海上日動火災保険株式会社	コンプライアンスの確保	民間のコンプライアンスの確保に向けた取組みに関して説明を受け、区のコンプライアンス確保に活用。	総務部
17	東京海上日動火災保険株式会社	特殊詐欺注意喚起	区内の代理店のうち、顧客と対面で話すことが多い専門代理店10店を活用し、顧客に向け特殊詐欺に対する注意喚起を実施。	危機管理室

令和元年度民間提案型実績一覧

相手方		事業名	内容	所管部
18	東京海上日動火災保険株式会社	建築物の耐震化の促進に係る啓発	区の耐震化助成等の制度に関して、東京海上日動火災保険のデータを活用し、対象となり得る顧客を抽出。区内の一部代理店が対面により制度を説明することで直接的な周知を実施。	防災街づくり担当部
19	東京海上日動火災保険株式会社	出張授業の開催	京西小学校にて、小学5年生の2クラスを対象に、東京海上日動火災保険の社員（グループ会社社員を含む）が講師となり防災啓発の出張授業を実施（令和2年2月6日）。	教育委員会事務局
20	みずほフィナンシャルグループ三社（みずほ銀行、みずほ証券、みずほ信託銀行）	世田谷版WEラブ赤ちゃんプロジェクト協力	世田谷版WEラブ赤ちゃんプロジェクトに関して、6月からみずほ銀行区内支店にて、チラシ配架による協力。	子ども・若者部
21	OpenStreet株式会社	シェアサイクル実証実験の協定	公共用地の有効活用により、民間のシェアサイクル事業の普及を促進し、区民や観光客の自転車利用環境の向上を図ることができるかの検証するため、「世田谷区シェアサイクル実証実験に関する協定書」を締結。実証実験は令和2年4月～令和4年3月。	土木部
22	株式会社モリサワ	UDフォントの試験導入	協定に基づくモリサワUDフォントの試験的導入（500ライセンス）及びその活用等の支援（協定締結：8月1日）。	都市整備政策部
23	株式会社加賀屋商会	世田谷版WEラブ赤ちゃんプロジェクト協力	世田谷版WEラブ赤ちゃんプロジェクトに関して、7月からスワローチェーン区内店舗にて、ポスター掲示やチラシ配架による協力。	子ども・若者部
24	株式会社柘出版社	ふるさと納税対策	柘出版社との連携に基づき「世田谷ライフプラス（ふるさと納税PR冊子）」を製作するとともに区内書店などで販売されている柘出版社発行の「世田谷ライフマガジン」に挟み込むことでふるさと納税対策をPR。	政策経営部
25	トヨタモビリティ東京株式会社	世田谷区のPR協力	新型車発表会時に、区内店舗で、世田谷区のプロモーションビデオを流してもらい、区の観光PRに協力（4月21日・22日）。	経済産業部

令和元年度民間提案型実績一覧

相手方		事業名	内容	所管部
26	トヨタモビリティ東京株式会社	東京2020大会1年前イベントへの協力	二子玉川で実施した東京2020オリンピック・パラリンピック1年前イベントin SETAGAYA～夏まつり2019～において、社員延べ21名を派遣し、ブース出展（交通安全啓発「マチホタル」）、所属アスリート派遣（元ソフトボール日本代表山根佐由里さんのトークショー）、車両展示（「お絵かきカー」による気運醸成）、デジタルサイネージによるイベントPR（MIRAIから供給される電気を活用した）に協力（7月27日・28日）。	スポーツ推進部
27	トヨタモビリティ東京株式会社	世田谷版WEラブ赤ちゃんプロジェクト協力	世田谷版WEラブ赤ちゃんプロジェクトに関して、8月からトヨタ区内店舗にてチラシ配架による協力。デジタルサイネージがある店舗では、ポスターを画像として掲載。	子ども・若者部
28	トヨタモビリティ東京株式会社	東京2020大会1年前サブイベントへの協力	東京2020大会1年前サブイベント「うままちプラス」にて、社員3名が「馬」や「オリパラ」をテーマに描く「お絵かきカー」ブースを運営（8月24日・25日）。	都市整備政策部
29	トヨタモビリティ東京株式会社	第14回世田谷246ハーフマラソン先導車提供	第14回世田谷246ハーフマラソンにおいて、公道を走るランナーの先導車と審判車を運転手付で提供協力（先導車：レクサスES300h、審判車：ミライ（水素カー）（11月10日）。	スポーツ推進部
30	トヨタモビリティ東京株式会社	店舗スペースの活用	世田谷桜丘店にて、トヨタモビリティ東京が主体となり、地域課題解決に店舗が何ができるかを区民とともに考えるワークショップを開催（12月21日）。	政策経営部
31	トヨタモビリティ東京株式会社	区内産業の活性化	新型車発表会時に、「せたがやそだち」の花苗を買い取り、顧客へのノベルティとして提供。同時に、せたがやそだちに認知度等のアンケートを実施（4月21日・22日）。	経済産業部
32	トヨタモビリティ東京株式会社	区内産業の活性化	新型車発表会時に「せたがやそだち」の野菜を買い取り、顧客へのノベルティとして提供。同時に、せたがやそだちに認知度等のアンケートを実施（9月21日～23日）。	経済産業部
33	トヨタモビリティ東京株式会社	区内産業の活性化	新型車発表会時に「せたがやそだち」の野菜を買い取り、顧客へのノベルティとして提供。同時に、せたがやそだちに認知度等のアンケートを実施（11月16日・17日）。	経済産業部

令和元年度民間提案型実績一覧

相手方		事業名	内容	所管部
34	トヨタモビリティ東京株式会社	区内産業の活性化/障害者支援	新型車発表会時に、トヨタモビリティ東京が障害者施設の自主生産品"はっぴいハンドメイド"の製品を買い取り、顧客へのノベルティとして提供。(令和2年1月11日・12日・13日)	障害福祉部
35	トヨタモビリティ東京株式会社	図柄入ナンバー啓発	図柄入ナンバーの普及啓発として、区内店舗にてチラシを配架する等の協力を実施。	経済産業部
36	トヨタモビリティ東京株式会社	図柄入ナンバー導入	トヨタ店舗が所有する自動車1台に、図柄入ナンバープレートを導入。今後も随時図柄入ナンバープレートの導入を検討。	経済産業部
37	トヨタモビリティ東京株式会社	ふるさと納税対策の啓発	区内13店舗に、ふるさと納税対策冊子「ふるさと納税ジャーナル」を配架することで啓発に協力。	政策経営部
38	第一生命保険株式会社	健康増進に関する啓発	8020歯っぴい&健康フェスタイベントブースに出展。血管年齢測定、握力測定、頭の元気度測定、ストレスチェック測定など健康増進に関するPRを実施(10月27日)。	世田谷保健所
39	第一生命保険株式会社	健康増進に関する啓発	「健康せたがやプラス1」のチラシ等を営業員が契約者に対面で配付。合わせてプラス1の認知度アンケート実施に協力。	世田谷保健所
40	パナソニック株式会社	認知症施策の周知協力	二子玉川「RELIFE STUDIO FUTAKO」で実施した認知症イベント(12月14日)に認知症カフェ等の行政情報を合わせて周知。	高齢福祉部
41	株式会社インフォマート	自治体PR(自治体間連携)	6月8日三軒茶屋ふれあい広場で行われた北海道胆振東部マルシェに合わせ、区内のレストランで胆振地域の産品を提供(6月8日)。	交流推進担当部
42	株式会社三井住友銀行	東京2020大会1年前イベントへの協力	二子玉川で実施した東京2020オリンピック・パラリンピック1年前イベントin SETAGAYA～夏まつり2019～において、社員延べ14名を派遣し、マスコットキャラクターを活用した写真撮影ブース運営に協力(7月27日・28日)。	スポーツ推進部

令和元年度民間提案型実績一覧

相手方		事業名	内容	所管部
43	株式会社三井住友銀行	東京2020オリンピック・パラリンピック関連イベント啓発物品への協力	オリンピック・パラリンピック担当課が製作するうちわに、三井住友銀行が、大会エンブレムやマスコットを掲載した広告を設け、1年前イベントはじめ夏の各イベントで配布。	スポーツ推進部
44	株式会社三井住友銀行	世田谷版WEラブ赤ちゃんプロジェクト協力	世田谷版WEラブ赤ちゃんプロジェクトに関して、10月から三井住友銀行区内支店にて、チラシ配架による協力。	子ども・若者部
45	株式会社三井住友銀行	特殊詐欺注意喚起	区内三井住友銀行各支店（6支店）の待合室等に、特殊詐欺の注意喚起チラシを50部ずつ設置することで、特殊詐欺への注意喚起に協力。	危機管理室
46	株式会社三井住友銀行	ふるさと納税対策PR	区内三井住友銀行各支店（6支店）の待合室等に、区と榎出版が連携して製作した「世田谷ライフプラス（ふるさと納税PR冊子）」を50部ずつ設置することで、世田谷区へのふるさと納税をPR。	政策経営部
47	大塚製薬株式会社	出張授業の開催	池之上小学校にて、小学1年生の2クラスを対象に、大塚製薬の社員が講師となり熱中症対策の出張授業を実施（令和2年1月18日）。	教育委員会事務局
48	大塚製薬株式会社	出張授業の開催	山崎小学校にて、小学2年生の2クラスを対象に、大塚製薬の社員が講師となりAIアプリを活用した栄養バランスの大切さを学べる出張授業を実施（令和2年2月8日）。	教育委員会事務局
49	日本電気株式会社	ポッチャ世田谷カップへの参加	障害者スポーツを盛り上げていき、普及啓発を促進するため、総合運動場体育館で行われたポッチャ世田谷カップにチームとして参加（8月24日）。	スポーツ推進部
50	日本電気株式会社	ポッチャセットの寄贈	東京2020大会の機運醸成や障害者スポーツの普及啓発して、区へポッチャセットを寄贈（5月14日）。	スポーツ推進部
51	ソフトバンク株式会社 PayPay株式会社	キャッシュレス	区内中小・小規模事業者向けのキャッシュレスセミナー（9月30日）について、サービス内容の説明及びセミナー後の個別相談会の開催に際して協力。	経済産業部

令和元年度民間提案型実績一覧

相手方		事業名	内容	所管部
52	ソフトバンク株式会社	SNS啓発	障害者のSNSトラブル対策等、携帯電話の使用上の注意啓発のため、ソフトバンクが区内障害者施設の具体的トラブル事例を取り入れたプログラムを作成し、施設職員向けに研修を実施（令和2年1月31日）。	障害福祉部
53	株式会社明治	食育セミナー	大人の食育講座「チョコレートの世界へようこそ」を開催（12月17日）。明治の管理栄養士が原料となる「カカオ」の生産やチョコレートの製造、歴史、カカオ農家支援などを紹介、食育を推進。	世田谷保健所
54	玉川高島屋S・C	世田谷版WEラブ赤ちゃんプロジェクト協力	世田谷版WEラブ赤ちゃんプロジェクトに関して、6月から玉川高島屋S・C内にて、ポスター掲示やチラシ配架による協力。	子ども・若者部
55	株式会社高島屋	ふるさと納税対策PR	玉川高島屋50周年事業に合わせ、「医療的ケア児ときょうだいにキャンプを贈ろう！」のチラシを配架（11月11日）。キャンペーンカレーの売り上げ等（5万円）を当該取り組みに寄附。	障害福祉部
56	Airbnb Japan株式会社	イベントホームステイ	東京2020大会を控えて、イベントホームステイの活用にあたり、「世田谷区のまちなか観光推進に関する協定書」を締結（令和2年2月26日）。	経済産業部
57	株式会社アウトソーシングビジネスサービス	スポーツ推進	馬術競技の啓発のために、ポニー型の乗馬体験マシン2台を寄贈。	スポーツ推進部
58	株式会社アウトソーシングビジネスサービス	障害者施策の推進	世田谷区障害者雇用促進協議会から感謝状を贈呈したことを機として、区役所窓口用として筆談器20台分を寄贈。	障害福祉部
59	株式会社Visual Innovation	赤ちゃん絵本の提供	赤ちゃん用絵本を無償提供し、乳児期家庭訪問の際に区が配付。	世田谷保健所